
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第10週
(3月5日～3月11日)

* 2012年3月14日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年3月15日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年10週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		7週	8週	9週	10週		10週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	76	84	66	53	752	340	4,826
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢	1	1	4	2	14	4	38
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	2		7	3	101
	腸チフス	2				3		4
	パラチフス					2		3
四類	E型肝炎	2				5	1	32
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1				1		23
	エキノコックス症						1	2
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病					1		58
	デング熱	1		1		7	5	29
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					1	1	6
	野兎病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	1	1	9	5	124	
レプトスピラ症					1		1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		7週	8週	9週	10週	年累計	10週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	5	2	4	36	9	160
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)		2		1	9	1	30
	急性脳炎 *2	1	1	5		13	7	122
	クリプトスポリジウム症					1		4
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1		31
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2		1		4	5	65
	後天性免疫不全症候群	11	7	6	8	85	16	238
	ジアルジア症	1	1			2		5
	髄膜炎菌性髄膜炎							3
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6	6	7	3	55	12	153
	破傷風							15
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	2	16
	風しん	1	2	1	3	15	15	64
麻しん	2	1	1	1	12	8	75	
2012/3/14集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 53件 肺結核 34件、その他の結核 19件、年齢は5歳未満 1件、10代 3件、20代 1件、30代 7件、40代 5件、50代 7件、60代 9件、70代 8件、80代 10件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 51件、国内又は中国 1件、国内又はネパール 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、年齢は10代 1件、40代 1件、菌種はソンネ 2件、推定感染地はインドネシア 1件、カンボジア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(温泉)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管 2件、腸管外 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、韓国 1件、推定感染経路は性的接触(異性間) 1件、経口感染又は性的接触(同性間) 1件、その他(不明) 2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

後天性免疫不全症候群 8件 AIDS 3件、無症候キャリア 4件、その他 1件、AIDS患者の年齢は40代 1件、50代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は10代 1件、30代 1件、40代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 7件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 4件、異性間 1件)、その他(イレズミ) 1件、不明 2件であった。病名がその他の1件は、アメーバ赤痢(10週報告)との重複感染を認めている。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候梅毒 1件、年齢は20代 2件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(両性間 1件、同性間 1件、異性間 1件)であった。

風しん 3件 検査診断例 3件、年齢は30代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は接触感染(会社同僚) 1件、その他(不明) 2件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 1件であった。

麻しん 1件 修飾麻しん、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年10週

定点種別	対象疾患	2012年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		7週	8週	9週	10週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	63	51	52	45	0.17	264	264
	咽頭結膜熱	50	52	40	36	0.14		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	522	498	441	609	2.31		
	感染性胃腸炎	2,089	2,066	1,978	2,287	8.66		
	水痘	301	324	274	303	1.15		
	手足口病	9	5	2	2	0.01		
	伝染性紅斑	50	44	27	31	0.12		
	突発性発しん	133	140	110	109	0.41		
	百日咳	3	6	8	6	0.02		
	ヘルパンギーナ	1	5	6	3	0.01		
	流行性耳下腺炎	66	43	42	57	0.22		
	川崎病(注1)	3	5	2	3	0.01		
	不明発しん症(注1)	15	15	16	19	0.07		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	17,200	13,963	11,006	9,327	22.26	419	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	28	22	20	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		1		2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎		2	3	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	17	23	25	21	0.84		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1						
	インフルエンザ入院(注4)	64	68	53	26	1.04		

2012/3/14集計

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。
 (注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。
 (注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。
- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は5週連続して減少したが、第5週から続いている流行警報の解除には至っていない。
- ・ インフルエンザ入院の定点当たり報告数は前週と比べて大きく減少した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

千代田区

- ・ 感染性胃腸炎は7名、すべて生ガキが原因でした。

墨田区

- ・ 感染性胃腸炎9名中、ロタウイルス陽性 5名。

世田谷区

- ・ アデノウイルス陽性 2名。
- ・ アデノウイルス迅速キット陽性 1名。
- ・ 感染性胃腸炎が増加(2定点医療機関から)。
- ・ 感染性胃腸炎25名中、ロタウイルス陽性 10名。

荒川区

- ・ 感染性胃腸炎11名中、ロタウイルス陽性 3名、ノロウイルス陽性 2名。溶連菌感染症が増えてきました。

板橋区

- ・ 感染性胃腸炎 病原性大腸菌O1 1名。

南多摩

- ・ 感染性胃腸炎も、又多く発症しています。溶連菌感染症もまだ発症しています。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年10週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	8			12	4			4		
～1歳	14	1	2	129	10		1	38		
1歳	16	13	18	328	34		2	54		2
2歳	3	10	29	252	51	1	6	8		
3歳	2	3	49	196	46		2	4		
4歳	1	6	81	212	61		2	1		
5歳	1		92	206	40	1	8		1	
6歳		2	82	142	30		1			
7歳		1	60	112	7		2			
8歳			44	130	8		6			1
9歳			41	93	5				1	
10～14歳			66	205	5		1			
15～19歳			6	35	1					
20～29歳			39	235	1				4	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	45	36	609	2,287	303	2	31	109	6	3
先週比	-7	-4	168	309	29		4	-1	-2	-3

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月			1	18		
～1歳		2	3	62		
1歳	1	1	3	291		
2歳	3		4	355		2
3歳	11		4	446		
4歳	11		2	721		1
5歳	10			907		
6歳	9			900		
7歳				907		
8歳	8		1	720		
9歳				619		
10～14歳	3			1,572		1
15～19歳			1	311		
20～29歳	1			292		1
30～39歳				494		
40～49歳				411		2
50～59歳				121		1
60～69歳				93		2
70～79歳				64		
80歳以上				23		
合計	57	3	19	9,327		10
先週比	15	1	3	-1,689		-10

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年10週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳	2	1
40～49歳		
50～59歳	1	
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	3	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年10週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				12	1			1		
中央区		3	7	17	10			2		
みなと	3	2	12	48	3			4	1	
新宿区	7	1	26	36	3			1		
文京			5	3	4					
台東	1	1	5	64	1			1		
墨田区	2		20	36	8		1			
江東区	2		22	144	8		2	6		
品川区			6	77	4			4		
目黒区	1		4	16	1		1	1		
大田区	5	3	38	174	10			5		
世田谷	1	3	90	163	7			6		
渋谷区			2	29				1		
中野区				74	9			1		
杉並			9	85	10			2		
池袋				10			1	1		
北区	3		5	20	7			1		
荒川区	1	1	19	34	2		1	6	1	
板橋区		4	4	34	6	1		5		
練馬区	4		12	124	11			7	1	
足立			21	181	18		3	4		1
葛飾区		1	19	65	28		2	5		
江戸川		3	29	116	15	1		7	1	1
八王子市	4	9	58	99	28		2	8		1
町田市	2		52	110	13			1		
西多摩			19	49	3		2			
南多摩	2		15	47	6		4	2		
多摩立川	5		29	124	20		1	6	1	
多摩府中	2	3	44	145	25		7	13	1	
多摩小平		2	35	151	42		2	8		
島しょ			2				2			
東京都合計	45	36	609	2,287	303	2	31	109	6	3

全数把握対象疾患
(風しん、麻疹)報告数

【保健所別】 2012年10週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				31		
中央区	1			61		1
みなと				131		
新宿区	1			160		
文京				75		
台東	1			81		
墨田区		1	1	128		
江東区	1		4	393		
品川区			1	158		
目黒区				57		
大田区	19		1	481		
世田谷	1			637		
渋谷区				67		
中野区	1		1	133		
杉並	3	1	1	336		1
池袋				73		
北区	3			213		
荒川区	1			143		
板橋区	2		3	199		1
練馬区	2			448		
足立			1	413		1
葛飾区	2			320		2
江戸川				310		2
八王子市	10		1	622		
町田市	2		2	353		
西多摩			1	364		
南多摩	1			420		
多摩立川	4	1		640		
多摩府中	1		1	954		
多摩小平	1		1	892		2
島しょ				34		

東京都合計	57	3	19	9,327		10
-------	----	---	----	-------	--	----

	風しん	麻疹
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		1
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区	1	
板橋区	1	
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩	1	
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	3	1
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年10週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				4.00	0.33			0.33		
中央区		1.00	2.33	5.67	3.33			0.67		
みなと	0.50	0.33	2.00	8.00	0.50			0.67	0.17	
新宿区	0.88	0.13	3.25	4.50	0.38			0.13		
文京			1.25	0.75	1.00					
台東	0.25	0.25	1.25	16.00	0.25			0.25		
墨田区	0.40		4.00	7.20	1.60		0.20			
江東区	0.22		2.44	16.00	0.89		0.22	0.67		
品川区			0.75	9.63	0.50			0.50		
目黒区	0.20		0.80	3.20	0.20		0.20	0.20		
大田区	0.38	0.23	2.92	13.38	0.77			0.38		
世田谷	0.06	0.19	5.63	10.19	0.44			0.38		
渋谷区			0.50	7.25				0.25		
中野区				10.57	1.29			0.14		
杉並			0.90	8.50	1.00			0.20		
池袋				2.00			0.20	0.20		
北区	0.43		0.71	2.86	1.00			0.14		
荒川区	0.25	0.25	4.75	8.50	0.50		0.25	1.50	0.25	
板橋区		0.40	0.40	3.40	0.60	0.10		0.50		
練馬区	0.31		0.92	9.54	0.85			0.54	0.08	
足立			1.62	13.92	1.38		0.23	0.31		0.08
葛飾区		0.13	2.38	8.13	3.50		0.25	0.63		
江戸川		0.25	2.42	9.67	1.25	0.08		0.58	0.08	0.08
八王子市	0.36	0.82	5.27	9.00	2.55		0.18	0.73		0.09
町田市	0.25		6.50	13.75	1.63			0.13		
西多摩			2.38	6.13	0.38		0.25			
南多摩	0.22		1.67	5.22	0.67		0.44	0.22		
多摩立川	0.36		2.07	8.86	1.43		0.07	0.43	0.07	
多摩府中	0.10	0.14	2.10	6.90	1.19		0.33	0.62	0.05	
多摩小平		0.13	2.33	10.07	2.80		0.13	0.53		
島しょ			2.00				2.00			

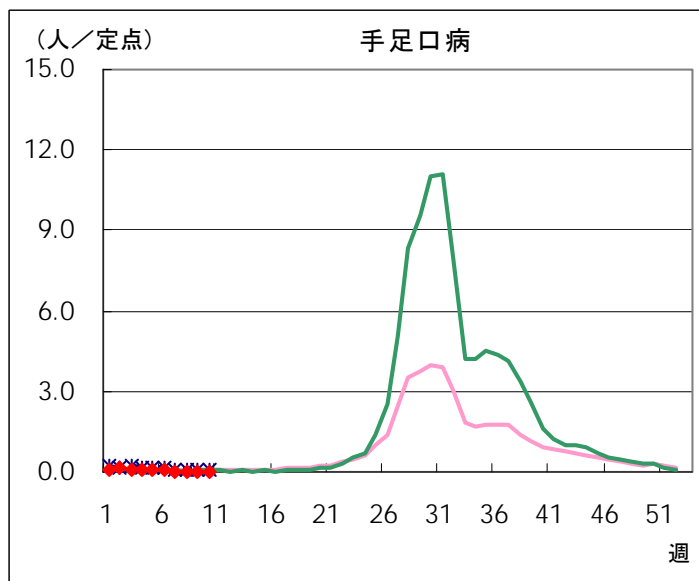
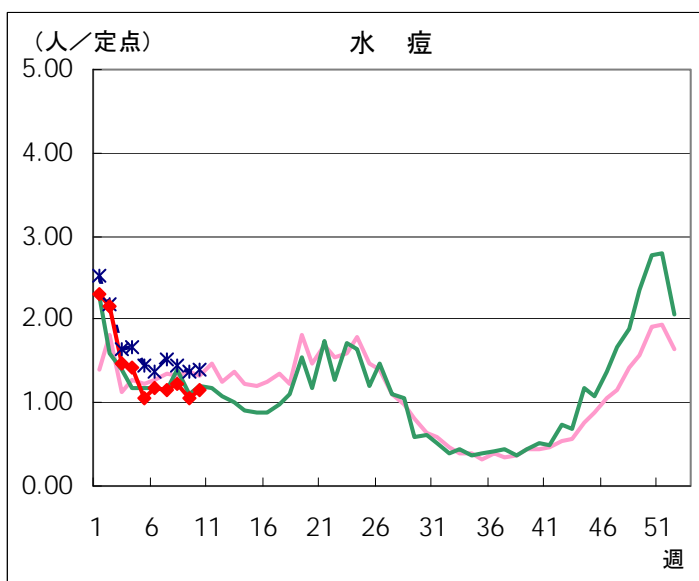
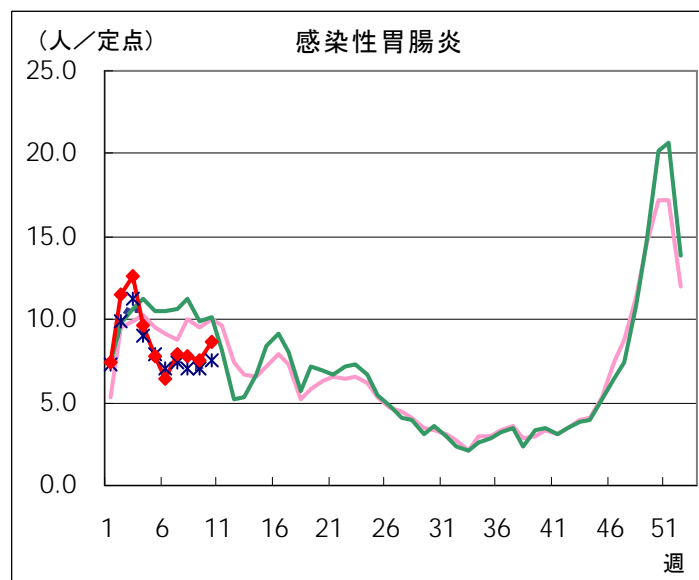
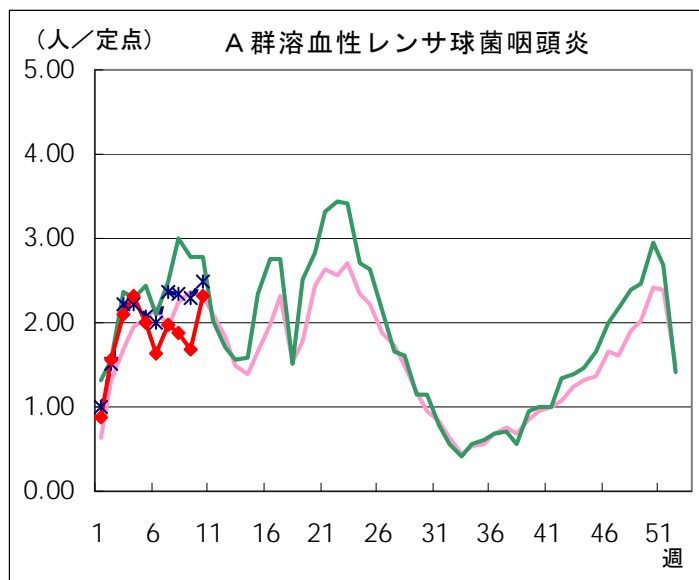
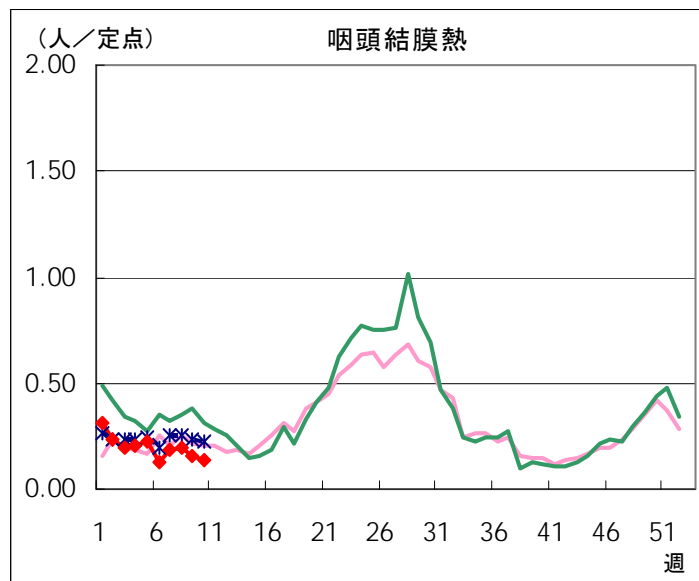
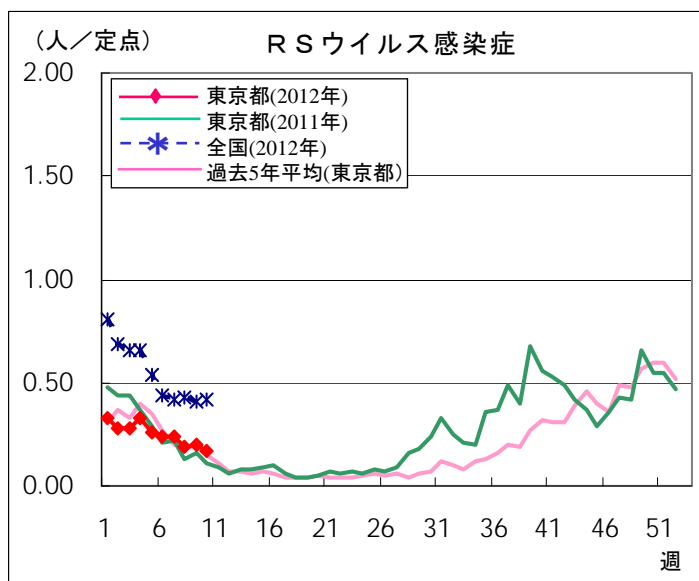
東京都	0.17	0.14	2.31	8.66	1.15	0.01	0.12	0.41	0.02	0.01
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

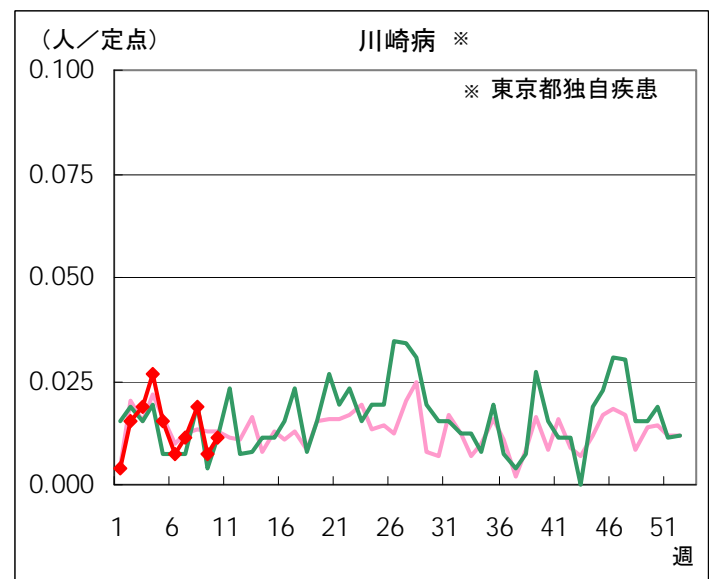
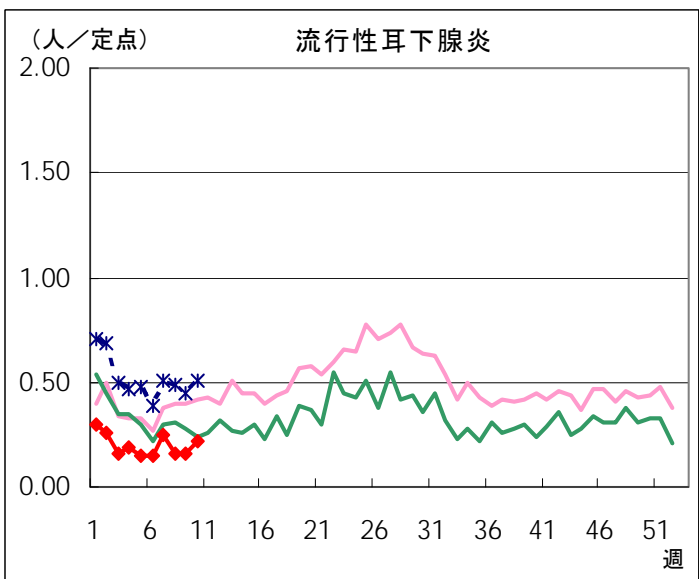
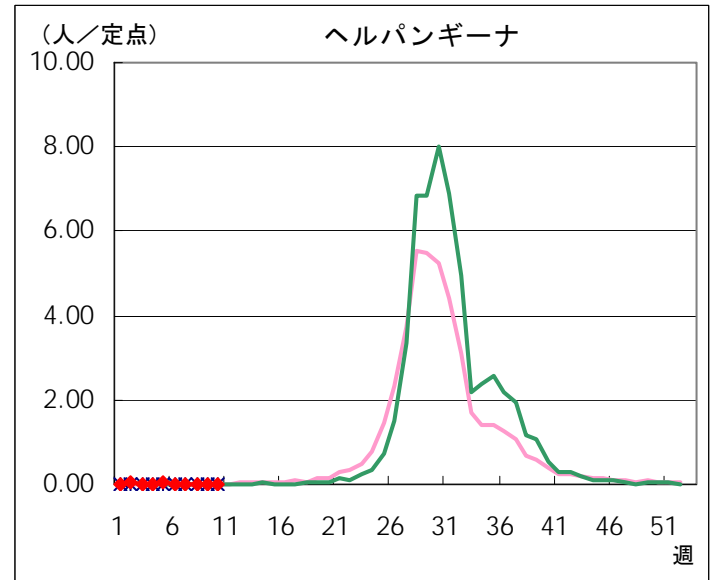
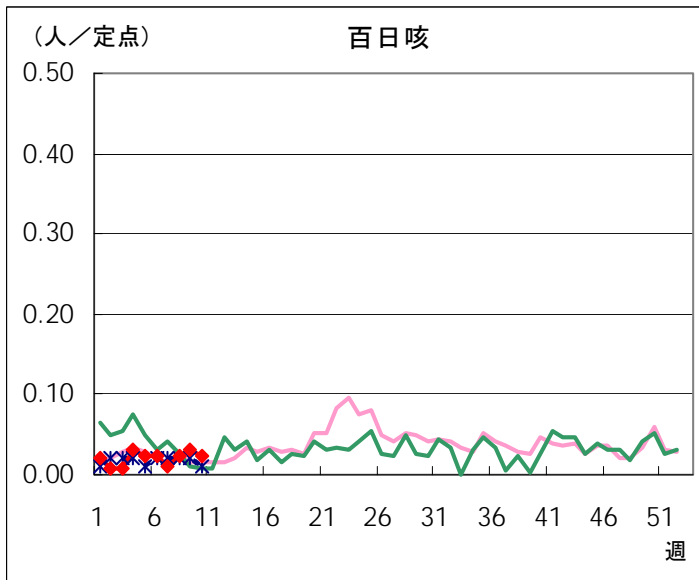
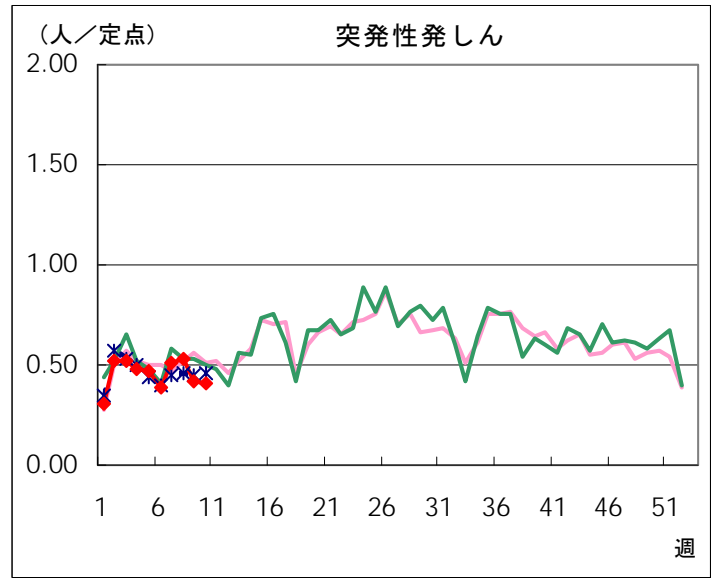
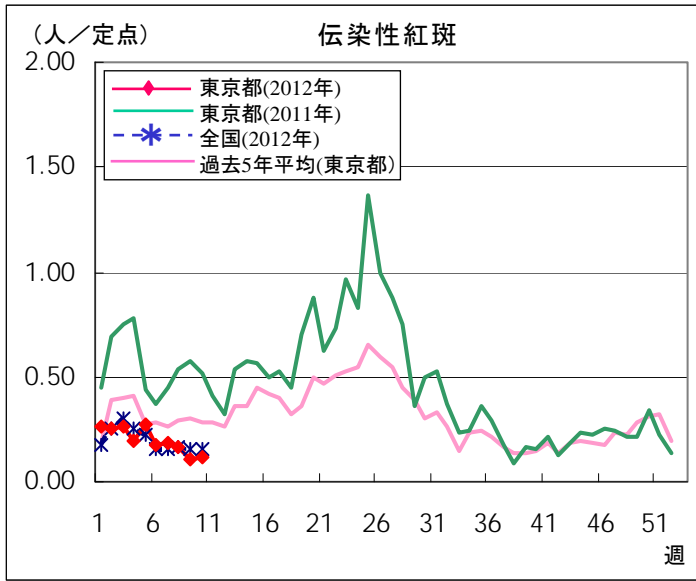
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				7.75		
中央区	0.33			12.20		1.00
みなと				14.56		
新宿区	0.13			13.33		
文京				10.71		
台東	0.25			11.57		
墨田区		0.20	0.20	16.00		
江東区	0.11		0.44	28.07		
品川区			0.13	13.17		
目黒区				7.13		
大田区	1.46		0.08	22.90		
世田谷	0.06			25.48		
渋谷区				9.57		
中野区	0.14		0.14	12.09		
杉並	0.30	0.10	0.10	21.00		1.00
池袋				9.13		
北区	0.43			19.36		
荒川区	0.25			20.43		
板橋区	0.20		0.30	12.44		0.50
練馬区	0.15			21.33		
足立			0.08	20.65		0.50
葛飾区	0.25			24.62		2.00
江戸川				16.32		1.00
八王子市	0.91		0.09	34.56		
町田市	0.25		0.25	27.15		
西多摩			0.13	26.00		
南多摩	0.11			30.00		
多摩立川	0.29	0.07		30.48		
多摩府中	0.05		0.05	28.91		
多摩小平	0.07		0.07	38.78		1.00
島しょ				17.00		

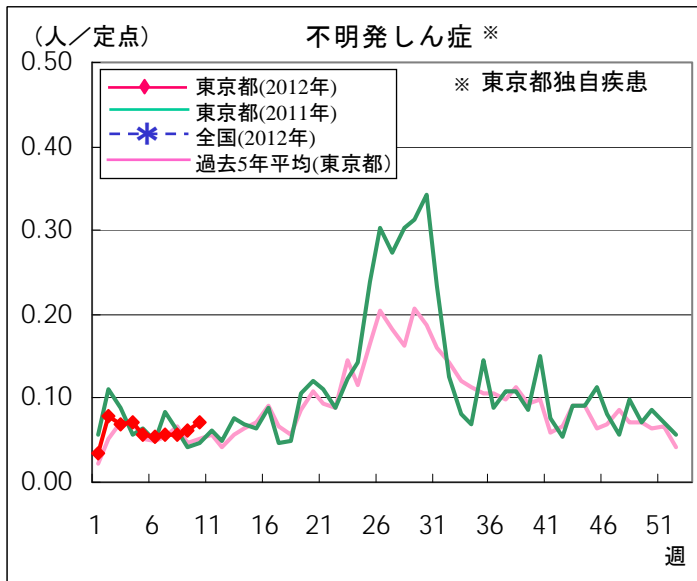
東京都	0.22	0.01	0.07	22.26		0.26
-----	------	------	------	-------	--	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年10週現在

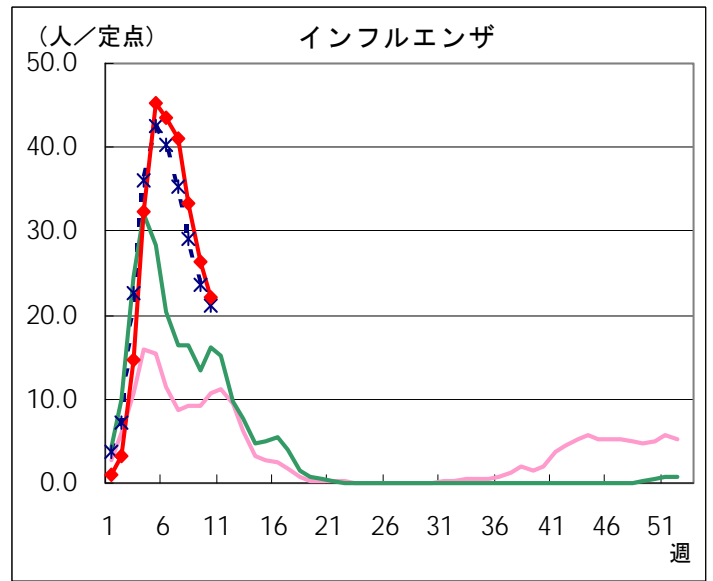
◆ 小児科定点



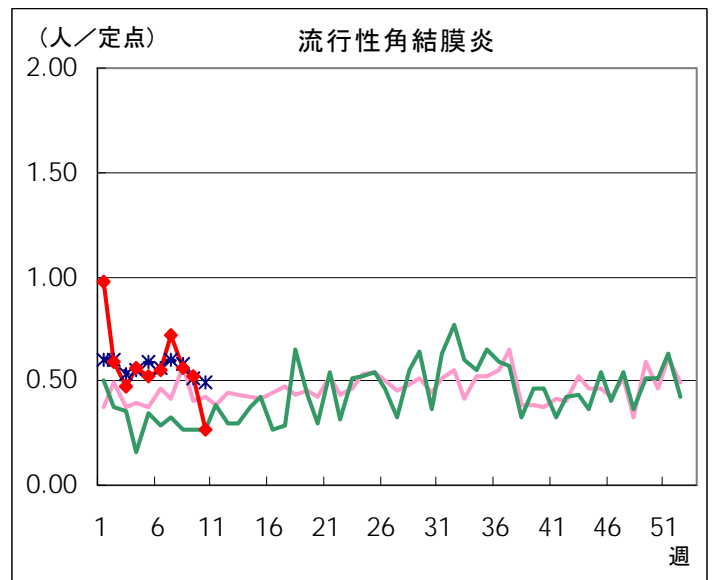
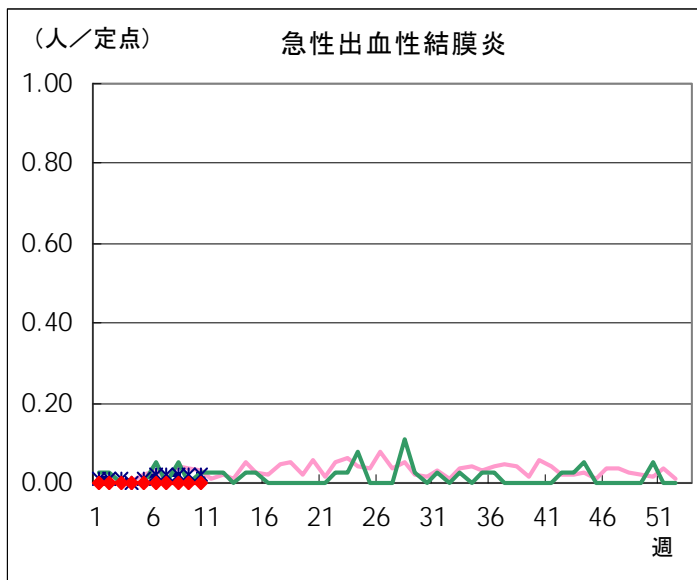




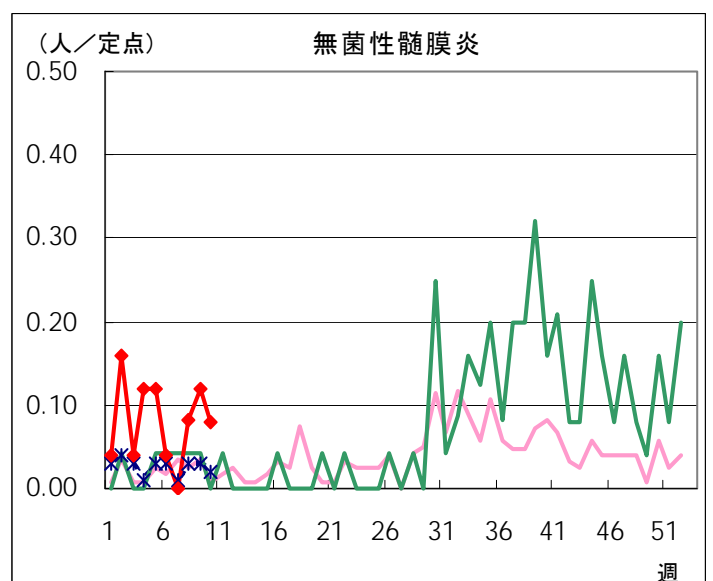
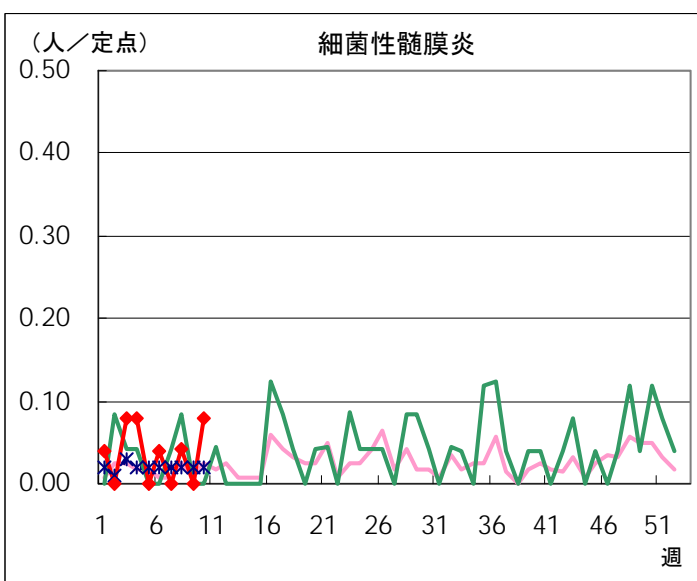
◆ インフルエンザ定点

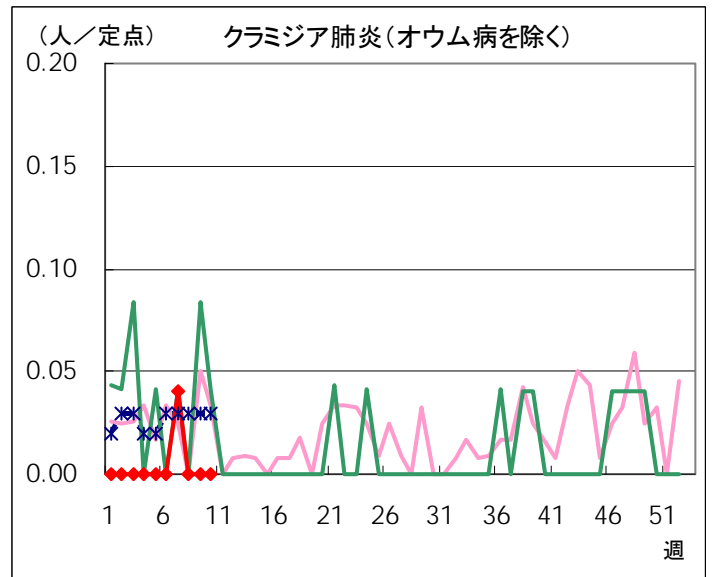
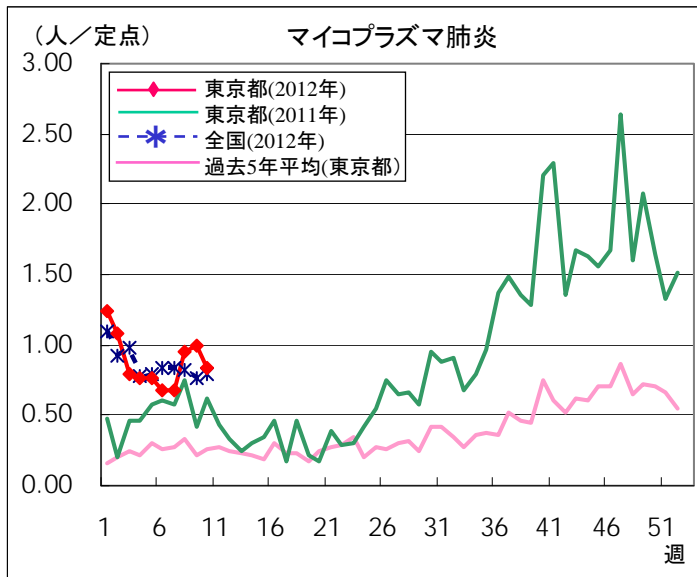


◆ 眼科定点

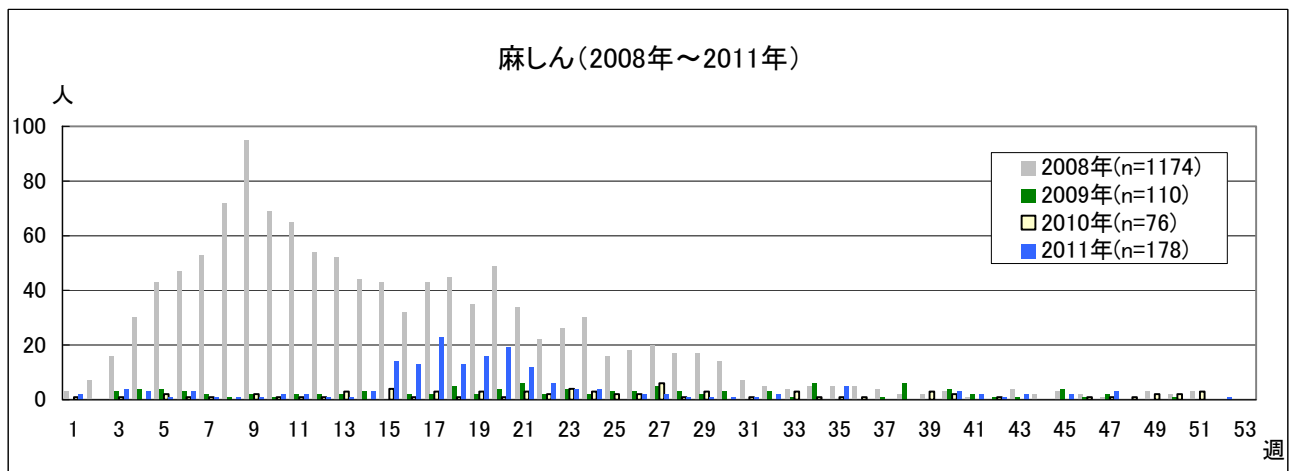
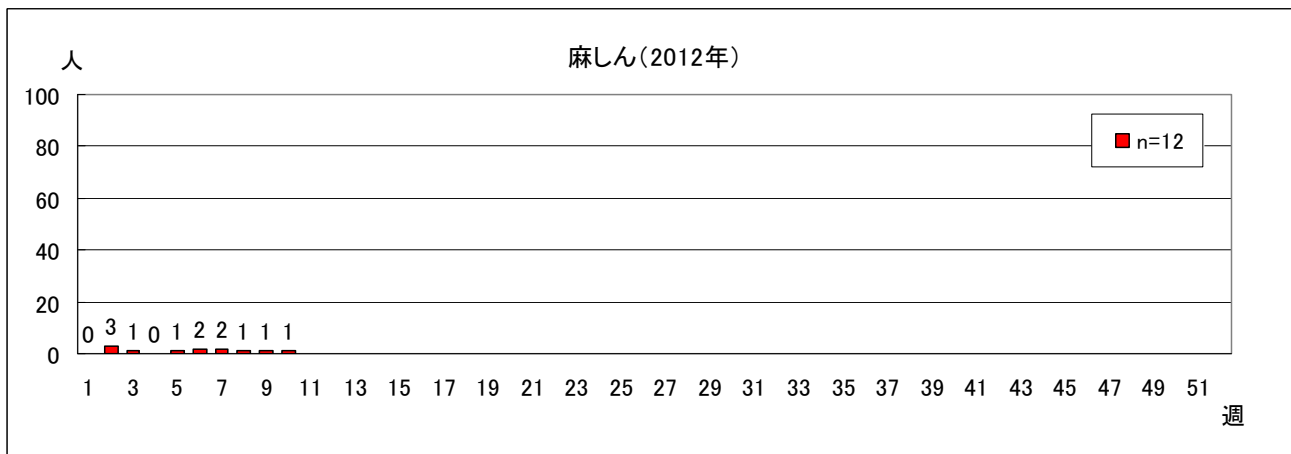


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年10週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/1	嘔吐下痢症	1	糞便	ノロウイルスG II	遺伝子
2/27	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス インフルエンザウイルス B型 ※	
2/25	突発性発しん ウイルス性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/25	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/29	ウイルス性発しん症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/27	急性脳症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
			糞便	アデノウイルス	
2/23	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
2/28	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
2/29	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルス G II	
2/27	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	アデノウイルス インフルエンザウイルス B型 ※	
2/21	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
2/27	急性胃腸炎	32	直腸拭い液	ノロウイルスG II、アデノウイルス	
2/27	インフルエンザ	36	咽頭拭い液	アデノウイルス 2型	
2/24	感染性胃腸炎	37	糞便	ノロウイルスG II	
2/27	感染性胃腸炎	68	直腸拭い液	ノロウイルスG II	

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
9週			4	9
2011-2012年 シーズン累計**	1		187	58

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

◇定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
千代田		4	2	1	
新宿区	5	33	1	2	
台東	22	28		5	・今週は検査を行っても陰性と判定されるケースが増えている。
墨田区	37	63	1	4	
江東区	95	248	21	12	
品川区	9	65	2	5	
目黒区	10	38	3	6	
大田区	38	99	12	10	・今週も、まだインフルエンザの人数が30人を超えている状況
世田谷	40	174	25	11	・まだ患者が57名もいます。 ・年齢層もバラバラ。罹患者数が減少し、同時に特徴がなくなっている。
渋谷区	3	7	1	2	
中野区	30	96	7	11	
杉並	28	100		5	
池袋	2	24		2	
北区	46	96		7	・明らかな減少傾向です。
荒川区	16	37	5	3	
板橋区	6	17		2	
練馬区	10	31	2	3	
足立	22	140		6	
八王子市	56	275	2	9	
町田市	16	69	3	4	
西多摩	22	155	15	5	・58名のうち、2名が水痘とインフルエンザ併発、1名が伝染性紅斑とインフルエンザ併発。 ・B型が74%を占めている。罹患者状況としては、総人数は減少している。前週と比較して14歳以下の罹患者数は減少しているものの、15歳以上では横ばいである。
南多摩	80	255	58	13	・A型もいますが、B型の発症数が多くなっています。
多摩立川	27	241	21	8	
多摩府中	51	177	52	11	
多摩小平	71	341	113	11	
島しょ	31	1		1	
合 計	773	2,814	346	159	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週
ウイルス	アデノウイルス	3	2	5	3	1	3	3	4
	ライノウイルス		3		2		1	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	2	1	2				
	単純ヘルペスウイルス	1			1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1			
	ヘルペスウイルス6/7	1	2	3	3	1	2	1	5
	EBウイルス		1		1	2	2		1
	サイトメガロウイルス		1	1					
	ムンプスウイルス		1		2	1		1	
	麻疹ウイルス								
	風しんウイルス		1						
	パルボウイルスB19			1					
	RSウイルス	1			1			1	
	ノロウイルス	3	8	1	1		2	1	5
	ロタウイルス				1			1	
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	9	34	29	28	33	15	12	4	
インフルエンザウイルスB	2	2	7	11	12	6	7	9	
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		3						
	百日咳		2						
	マイコプラズマ	1							
	その他の細菌		3						
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年2週～2012年9週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		235	24	14	35	14	8	2	10		1	1	20	9	5	3		76	
ウイルス	アデノウイルス	7	2		1		2		1				3					8	
	ライノウイルス	1		2			1						4		1			1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	1	1			1			1		1		1	1					
	単純ヘルペスウイルス																		2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス															1			
	ヘルペスウイルス6/7													7					11
	EBウイルス														3				4
	サイトメガロウイルス		1																1
	ムンプスウイルス						1								4				
	麻疹しんウイルス																		
	風しんウイルス													1					
	パルボウイルスB19													1					
	RSウイルス			3															
	ノロウイルス				19														2
	ロタウイルス				2														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	160	1					1						1					1	
インフルエンザウイルスB	51	2	1															2	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス																			
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌			3															
	百日咳																	2	
	マイコプラズマ			1															
その他の細菌			2					1											
その他の病原体																			